

## 入居企業紹介 その220

SICに入居されている企業様をご紹介します。

『多様なデバイスを繋ぎ、豊かで安心な社会の実現に貢献する!』



## 【入居企業プロフィール】

リモートスイッチ株式会社

執行役員 兼原 博之(かねはら ひろゆき)

兼原さんは大手電機メーカーで映像通信制御関連の開発に従事した後、独立して会社を立ち上げました。その後、ハイテックインター株式会社(SICに2017年から2024年まで入居)で執行役員として招聘され、映像通信デバイスの製品化・事業化に取り組んできました。この9月にハイテックインター社で行ってきた事業をリモートスイッチ社が引き継ぐ形で継続することとなり、リモートスイッチ社としての入居となりました。長年開発してきた技術を事業化するため、特殊な経緯を経てのスピナウトを果たした兼原さんは、2022年から大学の通信教育課程で経営学を学び、この4月からは放送大学に入学し、学芸員資格の取得に必要な「博物館展示論」などの博物館に関する科目を履修して学んでいるとのこと。関心のある分野にはとことんのめり込んでしまう兼原さんはお酒も好み、特にお祝いや喜びを分かち合うときに選ぶスパークリングワインには一層のこだわりを持っています。

## 【監視カメラシステムで活用される“デコーダ”】

監視カメラは昨今、普及の一途をたどっています。カメラ自体は数多くのメーカーが製造・販売している中、そのほとんどはネットワーク上に組み込まれています。カメラで捉える映像のデータ量は大きく、一旦圧縮されてから通信されます。画像のデータ形式にはファイルフォーマットや拡張子などからなる様々な規格があり、複数のメーカーのカメラで撮影されたデータを同時に取り扱うには、データの解凍と併せて、使用するシステムに適合させる変換処理を加えなければなりません。このプロセスにおいて必要となるのが“デコーダ”で、兼原さんは永年、その開発に取り組んできました。

## 【各種メーカーに対応するデコーダ“MBox”】

リモートスイッチ社が扱うデコーダは、複数メーカーのデータ形式に対応可能で、その対応範囲は他社のデコーダよりも広く、また、特殊な画像データ形式にもカスタム対応できるのが特長です。IoTやAIの普及によって画像データの用途は、各方面で広がり、また、通信品質や処理速度への要求も高まっている中、MBoxは、セキュリティサービス分野はもとより、農業分野などの各方面からの引き合いを受けています。特に、画像認識に関するテクノロジーは加速度的に進化している中、デコーダの役割はますます高まっています。



(上段)フルHD対応マルチベンダーデコーダ MBoxシリーズ

(下段)ネットワークイメージ図

## 【これからの目標】

MBoxは兼原さんが起業して開発を進めてきた製品です。当初から“画像”への市場ニーズは高まりつつある中、MBoxが他の製品に比べて優位性があることに実感しています。激しい競争下にあるビジネスですが、これまでに培った技術力や、小規模だからこそその小回りが、多方面からの評価、期待につながっています。人手不足の中で生産性向上が叫ばれる中、リアルとバーチャルを繋いでより便利で安心して使える製品やサービスが今後も求められると考えています。社会ニーズが多様化し、次々とIoTデバイスが開発され、普及していく流れに、リモートスイッチ社はきめ細やかに対応していくことで、お客様やその先にある社会に貢献していきます。

リモートスイッチ株式会社

SIC-2 R&amp;D Lab.2511号室

URL: <https://remote-sw.com/>問い合わせ先: [info@remote-sw.com](mailto:info@remote-sw.com)

remote-switch



# 入居企業トピックス

10月の新聞掲載記事紹介(10月25日時点)

メディアに紹介された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。  
またメディアに掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

- 10月1日 株式会社DONKEY 日刊工業新聞  
—画像解析処理 即座—
- 10月1日 株式会社PXP 相模経済新聞  
—黒岩知事相模原のPXPに「期待」—
- 10月11日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞  
—会社法のキホン 競争避止義務ってなに?—

## 全館停電のお知らせ

建物電気設備(キュービクル)の法定年次点検実施に伴い、停電を予定しています。

- SIC-1 令和6年11月16日(土)11:00~12:30
- SIC-2 令和6年11月16日(土)8:30~10:30

作業時間中は停電となります。前日までに各部屋のサーバー等電源への停電対応をお願いします。

## SIC-1・2 消防訓練実施のお知らせ

今年も消防訓練を実施します。



日時  
令和6年11月22日(金)  
14:00~15:00

避難訓練のほか、心肺蘇生訓練を予定しています。詳細は別途ご連絡いたします。

## SIC-1大規模修繕工事のお知らせ



昨年のSIC-3の様子

工期(予定)  
令和6年12月16日(月)  
~令和7年3月14日(金)  
※年末年始は休工

SIC-1は今年度大規模修繕工事を予定しています。  
入居企業の皆様には工事に伴う説明会を11月に実施いたします。  
詳細につきましては別途ご連絡いたします。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 編集後記

兼原さんは学芸員の勉強のなかで、展示品を見学者にどう伝えるかという勉強はPRに通ずるものがあると感じたそうです。接点のない興味が思わぬ繋がりをみせることがあります。今月退職の中村浩さんのイベントの写真も、年間100本近く映画を観るからこそ素敵なアングルが撮れるのだと感じます。あと1ヶ月、よろしく願います。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp  
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp

## SIC空室情報 (令和6年11月1日現在) ※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部屋	空室数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
SIC-1 Startup Lab.	〇スモールオフィスB(17.3㎡)	5 70,620円

最新の情報はHPをご確認ください。

## 市制施行70周年メディア向け交流会に 入居企業が参加しました!

10月9日相模原市が主催するメディア向けの交流会に、さがみはらロボットビジネス協議会®会員の入居企業が参加しました。

本交流会では各企業によるプレゼンテーションの後、ロボットの実機展示や、特産品の試写会など相模原の魅力をメディアに向けてPRしたそうです。



※さがみはらロボットビジネス協議会  
(事務局:相模原商工会議所)

相模原市のロボットビジネスの推進を多面的に支援するため2014年に設立。設立以来、企業・大学・金融機関・行政等が連携する地域のプラットフォームとして企業の魅力PRやネットワーク形成など、ロボット産業の振興ビジネス支援に取り組んでいます。

詳細はこちら



## 退職のご挨拶

この度、11月末日をもちまして、SICを退職することになりました。2002年に銀行からSICへ出向・転籍し、相模原市産業振興財団への出向を経て、今年11月で65歳を迎えます。1982年に就職してから42年8か月、長いようで短いような会社員人生を終えることができました。人は変化には消極的ですが、変わることは新しい風が吹き、新しい出会いが生まれる機会でもあり、これからの変化が楽しみです。

皆様の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。長い間、ありがとうございました。

中村 浩